

【成果物について】

～ひなんじょのお約束を知ろう！！～

『けろりのおきて』



【テーマ】 幼児がルールやマナーについて考える

【対象年齢】 5歳

【教材のねらい】

避難所とは何か、また避難所でのマナーやルールを、劇と3択クイズで子どもたちに知ってもらうことを通して人に優しくすることや、友達と仲良く協力することを学んでもらう。

【プログラムの流れ】

①導入として、“避難所”とは何かをパペット人形と背景を使った人形劇で解説。

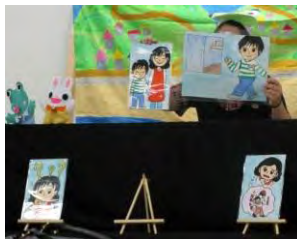
②避難所でのマナーやルールに関する3択クイズを出題

- ・ 避難所のマナーに関する絵（お題カード）を見てお題を出題
- ・ 三択で選択肢が出され、自分ならこうすると思う答えを選ぶ
- ・ それぞれ選んだ選択肢に対して、その後どうなるかを伝え、自分の選んだ選択肢がどうだったかを再度考えてもらう。

【制作ツール】



▲パペット人形



▲3択クイズ（お題カード）



▲背景（地震前・地震後）



▲サンバイザー

～高い所へ急ごう！！～

『 みなと君の休日 』



【テーマ】津波がおこった時の行動について学ぶ

【対象年齢】4～5歳

【教材のねらい】

津波が起きた時どこへ逃げればよいか考える。また、津波発生のメカニズムについてもペープサートで楽しみながら学ぶ。

【プログラムの流れ】

- ①地震のメカニズムや、津波が起こった時どうすればいいのかをフクロウじいさんに教えてもらいながら考えるストーリーをペープサートを使ってわかりやすく解説。
- ②ストーリーの中で特に覚えておいてもらいたいポイントを2択クイズで出題。

【制作ツール】



▲ペープサート



▲2択クイズ (お題カード)



▲背景 (地震前・地震後)



▲地震のメカニズム解説パネル

『助けよう！かえるのおうち』



【テーマ】家の中の減災対策

【対象年齢】5歳児と保護者

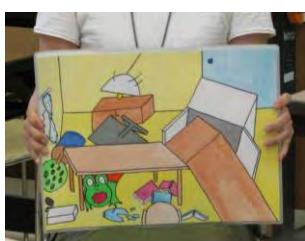
【教材のねらい】

子どもたちと保護者に減災の意識を持ってもらう

【プログラムの流れ】

- ①かえるくんのおうちが突然の地震でぐちゃぐちゃになってしまう導入ストーリーを紙芝居を使って実施。
- ②かえるくんの部屋を再現したミニチュア模型「おうちキット」を使って、キケンな場所を6ヶ所探すゲームをおこなう。
- ③最後は安全なかえるくんのおうちにして終了。自分のおうちでも親御さんと一緒に危険なところチェックをしてもらうよう促す。

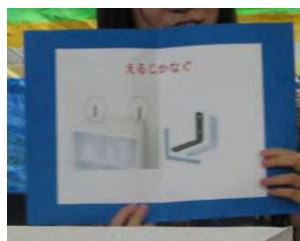
【制作ツール】



▲導入紙芝居



▲おうちキット



▲家具転倒防止グッズ写真



▲正解パネル